

1月の寒波で被害を受けた鹿児島県内の産地へお見舞金をお渡ししました

JA あまみ、JA 鹿児島きもつき、JA 種子屋久、JA いぶすきに計 120 万円

コープネット事業連合（本部：埼玉県さいたま市、理事長：赤松 光）に加盟する会員 6 生協は、1 月下旬の寒波による降霜や降雪の影響で農作物に多大な被害が生じた鹿児島県の農家・産地への支援として、寒波被害を受けた鹿児島県産のスナップエンドウをコープの店舗で 6,000 パックを販売したのに続き、農作物を出荷していただいている、あまみ農業協同組合（本所：鹿児島市、略称：JA あまみ）、鹿児島きもつき農業協同組合（本所：鹿屋市、略称：JA 鹿児島きもつき）、種子屋久農業協同組合（本所：熊毛郡中種子町、略称：JA 種子屋久）、いぶすき農業協同組合（本所：指宿市、略称：JA いぶすき）の産地へ、お見舞金各 30 万円（計 120 万円）をお渡ししました。

3 月中旬にお見舞金の目録贈呈と復旧を目指している現地の状況を視察するため、コープネット事業連合副理事長の小林 新治をはじめ役職員が産地を訪問しました。産地からは「寒波被害のことを忘れずに支援してくれていることに感謝している。今期は寒波被害で出荷は大幅に減少したが、秋作からはまた積極的に出荷していきたい」との言葉がありました。

コープネットグループでは、天候被害にあったり、規格外といった理由で市場に出荷されない農産品を無駄にせず、また丹精込めて栽培した生産者の努力を無にしないよう、形や大きさが出荷基準に合わない野菜や果物、キズや割れが生じた果物を「天候被害果」「ハネッコ」というネーミングで宅配・店舗で日常的に販売しています。



コープネット事業連合 小林副理事長(右)と
JA いぶすき 西村組合長(左)

《生活協同組合連合会コープネット事業連合 概要》

【住 所】埼玉県さいたま市南区根岸 1-4-13

【理事長】赤松 光（あかまつ ひかる）

【会員生協】

生活協同組合コープみらい	埼玉県さいたま市南区根岸 1-5-5	理事長	新井 ちとせ
いばらきコープ生活協同組合	茨城県小美玉市西郷地 1703	理事長	佐藤 洋一
とちぎコープ生活協同組合	栃木県宇都宮市川田町 858	理事長	古口 葉子
生活協同組合コープぐんま	群馬県桐生市相生町 1-111	理事長	梅澤 義夫
生活協同組合コープながの	長野県長野市篠ノ井御幣川 668	理事長	上田 均
生活協同組合コープにいがた	新潟県新潟市西区山田 2309-7	理事長	小林 昭三

【総事業高】5,123 億円（会員生協事業高計）※2014 年度

【組合員数】454 万人（会員生協組合員計）※2016 年 2 月 20 日